

# 第205回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成25年4月)

柏崎信用金庫

## 1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,614	0.70	-0.11	4,115	1.00	0.00
東部地区	14,279	-0.12	0.21	5,707	-0.15	0.49
西部地区	10,430	-0.95	-0.11	3,988	-0.22	0.42
駅南地区	6,354	1.50	0.63	2,764	2.29	1.13
半田地区	3,685	1.62	-0.08	1,400	1.37	0.00
横山地区	5,615	-0.58	0.14	1,932	0.72	0.10
茨目・田尻地区	6,997	0.14	0.25	2,439	1.87	1.03
荒浜地区	5,041	0.35	0.33	2,010	-0.14	0.34
その他地区	19,711	-1.77	-0.19	7,169	-0.05	-0.02
西山町地区	6,087	-1.37	-0.18	2,146	-0.23	0.09
高柳町地区	1,729	-3.62	-0.40	799	-2.20	0.00
柏崎市計	89,542	-0.45	0.03	34,469	0.38	0.32
刈羽村	4,815	-0.80	-0.20	1,568	-0.25	-0.06
小国地区（長岡市）	6,008	-1.34	-0.23	2,131	1.04	-0.04
出雲崎町	4,940	-1.51	-0.16	1,790	-0.61	-0.05
合計	105,305	-0.57	0.00	39,958	0.35	0.26

（資料出所：柏崎市、各市町村）

平成24年7月から世帯数・人口について外国人住民を含んだ数を掲載しております。対前年同月比は平成25年6月分まで、外国人を含まない数との対比となっております。人口動向は前年同月比では、すべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で411人、0.45%、刈羽村で39人、0.80%、小国地区（長岡市）で、82人、1.34%、出雲崎町で76人、1.51%とそれぞれ減少しており、全体では608人、0.57%の減少となっている。また、前月比においては、柏崎市で31人、0.03%の増加となったものの、刈羽村で10人、0.20%、小国地区で14人、0.23%、出雲崎町で8人、0.16%減少しており、全体では1人、0.00%減少している。一方、世帯数は、前年同月比では、刈羽村で4世帯、0.25%、出雲崎町で11世帯、0.61%減少したが、柏崎市で133世帯、0.38%、小国地区で22世帯、1.04%増加したことから、全体では140世帯、0.35%の増加となった。また、前月比においては、刈羽村で1世帯、0.06%、小国地区で1世帯、0.04%出雲崎町で1世帯、0.05%減少しているが、柏崎市で110世帯、0.32%増加した結果、全体では107世帯、0.26%増加している。

## 2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,351		-6.18		1.04	
月間有効求職者	2,155		-6.62		6.47	
月間有効求人倍率	0.63	0.89	0.01*	0.07*	-0.03*	0.02*

\*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,351人と前年同月比で89人、6.18%の減少となり、前月比では14人、1.04%増加している。

月間有効求職者数は、2,155人と前年同月比で153人、6.62%減少し、前月比では131人、6.47%増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.63倍と前年同月比で0.01ポイント上回り、前月比では0.03ポイント下回っている。なお、県平均0.89倍と比べると0.26ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が578人と前年同月比で11人、1.94%増加し、月間新規求職者数が745人と前年同月比で53人、6.64%減少した結果、月間新規求人倍率は0.78倍となり、前年同月の0.71倍に比べて0.07ポイント上回っている。

### 3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成25年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	47	14	11	47	14
共 同 住 宅	4	-3	2	4	-3
事 務 所	2	0	2	2	0
作 業 所・工 場	1	0	-1	1	0
営 業 建 物	1	1	0	1	1
公 共 建 物	0	0	0	0	0
そ の 他	6	-11	-4	6	-11
合 計	61	1	10	61	1

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が61件と前年同月比で1件増加し、前月比では10件の増加となっている。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比14件の増加となり前月比では11件増加している。共同住宅は前年同月比で3件減少しており、前月比では2件増加している。

なお、工種全体の申請内容は、新築が47件となっており、また一般住宅(併用)47件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が24件(うち新築18件)、市外施工業者が22件(うち新築16件)、未定が1件となった。

### 4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,394	0.03	-0.16	20,150	-9.69	-21.17
電 力	10,071	-3.08	-2.01	36,325	-4.74	-7.40

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。  
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で22口、0.03%増加し、前月比では、106口、0.16%減少している。一方、電力においては、前年同月比で321口、3.08%減少し、前月比でも207口、2.01%減少している。

使用量は、電灯が前年同月比で2,164kwh、9.69%減少し、前月比でも、5,412kwh、21.17%減少している。一方、電力においては、前年同月比で1,808kwh、4.74%減少し、前月比でも、2,906kwh、7.40%の減少となった。

### 5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m<sup>3</sup>、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,526,209	-8.97	-5.45	688,048	1.01	8.51
営 業 用	239,074	-6.83	-18.69	116,434	-0.47	9.26
工 業 用	717,455	-0.42	-9.07	114,117	-19.19	1.46
官 公 学 校 用	417,036	-9.11	-35.44	68,496	-0.89	-8.42
そ の 他				37	-27.45	-80.82
合 計	2,899,774	-6.84	-13.27	987,132	-2.12	6.36

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で212,923m<sup>3</sup>、6.84%減少し、前月比でも443,683m<sup>3</sup>、13.27%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比、前月比ともすべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で21,400m<sup>3</sup>、2.12%の減少となり、前月比では、59,079m<sup>3</sup>、6.36%増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、家庭用を除く用途で減少、前月比では、官公学校用、その他で減少している。

## 6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	84,023	0.74	-2.16	87,072	1.13	-1.73
西 山	39,332	-3.06	0.48	35,897	-3.57	0.10
米 山	20,569	4.02	10.66	19,248	4.64	7.93
合 計	143,924	0.11	0.22	142,217	0.35	-0.06

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で170台、0.11%増加しており、前月比でも316台、0.22%増加している。

一方、出口においては、全体では前年同月比で501台、0.35%増加したが、前月比では、89台、0.06%の減少となっている。

インター別で見ると、前年同月比では、西山インターの入口・出口で減少したものの、柏崎・米山インターでは入口・出口ともに増加しており、前月比では、柏崎インターが入口・出口で減少したが、西山・米山インターとも入口・出口で増加している。

## 7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	369,228	0.00	0.22	145,397	-0.68	-2.48
平 残	365,981	-0.36	1.31	145,665	-1.39	-0.79

預金は、末残が前年同月比で10百万円、0.00%減少し、前月比では、840百万円、0.22%増加している。また、平残においては、前年同月比で1,348百万円、0.36%減少し、前月比では、4,760百万円、1.31%増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で996百万円、0.68%の減少となり、前月比でも3,708百万円、2.48%減少している。平残においては、前年同月比で2,062百万円、1.39%の減少となり、前月比でも、1,174百万円、0.79%の減少となった。

## 8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	30,244	12.42	37.29
交 換 金 額	29,468	28.70	81.59
不 渡 り 手 形 枚 数	90	66.66	4,400.00
不 渡 り 手 形 金 額	56	36.49	580.05

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で3,343枚、12.42%増加し、前月比でも8,215枚、37.29%増加している。また、交換金額においては前年同月比で6,572百万円、28.70%増加しており、前月比でも13,241百万円、81.59%増加している。なお、不渡手形は90枚、56百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、3件（前年同月8件、前月7件）、負債総額20億円（同25億円、同9億円）となっており、地区別では下越地区で1件、（新潟市1件）、中越地区で1件（加茂市1件）、上越地区で1件、（上越市1件）発生している。業種別は、卸売業が1件、小売業が2件、となっており、倒産原因別の状況については、販売不振2件、その他1件となっている。また、負債額10億円以上の大型倒産が1件発生している。

公共工事の受注増や消費税増税前の駆け込み需要などにより、建設業は改善しているものの、円安による原材料の高騰や電気料の値上げなどの不安材料があり、業者間や地域間の格差が生じている。

今後、アベノミクスによる経済政策の効果が地方経済に浸透していくことが期待される。